

ユーザー ガイド

アジェンダスメール バージョン 4



著作権 2004、2003 iambic, Inc. 無断転載禁ず。著作権法で売られている範囲以外では iambic から
の文面での承認が無い限りこのマニュアルの複製、適応、翻訳を禁止します。iambic、アジェンダ
ス (Agendus)、Agendus Mail は iambic Inc の登録商標です。下記は Palm Inc. の登録商標です : Palm
Computing、Palm、PalmOS、グラフィティ (Graffiti)。この文書で使用されたその他すべての製品名
は各所有者の商標、または登録商標です。ここに含まれている人名や会社名は架空であり、iambic
製品のための文書で使用するためのみにデザインされました。Document 4.00.0817.04

iambic, Inc.
Sunnyvale, CA

目次

概要	4
アジェンダスメール概要	4
アジェンダス プロとの連携	5
ワイド画面とハイレゾフォント対応	5
DPAid サポート	6
アジェンダスメールをインストール	7
動作環境	7
アジェンダスメールを PC と同期	7
アジェンダスメールを直接接続	8
デモコードや解除コードを入力	10
PC との同期	11
アジェンダスメールコンジット概要	11
アジェンダスメールコンジットの設定	11
Microsoft Outlook Express との同期	13
アジェンダスメールを直接接続するための設定	14
アジェンダスメールを初めて起動すると	14
ネットワークの設定	15
メールアカウントの設定	15
アジェンダスメールの使い方	21
メールのリスト画面	21
新規メールの作成	25
接続 / 切断ボタン	27
メールの送受信	27
フォルダの管理	27
設定	29
メールの消去	32

アジェンダスメールのメニュー	33
テクニカルサポート	37
lambic Software License	38

概要

アジェンダスメールの概要

このマニュアルでは PalmOS 用アジェンダスメールの使い方が説明されています。アジェンダスメールを使ってメールをデバイスで直接作成や送受信することができます。

アジェンダスメールでは 2 つの方法でメールを送受信することができます：

PC 同期：PC のメーラーとアジェンダスメールを同期します。PalmOS デバイスと同期すると、PC のメーラーで受信したメールがアジェンダスメールへコピーされ、アジェンダスメールで作成したメールは PC 上のメーラーの送信フォルダへコピーされ、送信されます。（メーラーの設定によります。）

直接接続：ワイアレス接続を利用して ISP を通してメールサーバーへ直接接続します。この場合、携帯電話機能付の PalmOS デバイス、WiFi (802.11) やブルートゥースでネットワークに接続する環境が必要です。

アジェンダスメールは設定するのも簡単で、インストール後すぐにいつでもどこでもメールを送受信することができるので、デバイスを最大限に活用することができます。

iambic, Inc. は PalmOS 用の最高のメーラーを開発することに全力を尽くしています。ご意見ご感想を jsupport@iambic.com までお聞かせください。

最後に、このアプリを気に入っていただけましたら、お友達や同僚の方にも赤外線通信で送ってあげてください。

アジェンダスのプロ版との統合

アジェンダスメールはアジェンダスのプロフェッショナル版と簡単に連携できます。アジェンダス プロでは標準の予定表、ToDo、アドレス、ToDo を強化し、予定や連絡先管理をより簡単にすることができます。

PalmOS デバイスにアジェンダスメールとアジェンダス プロをインストールすると、連絡先、予定、そしてメールをひとつのメーカーから管理することができます。

- 受信したメールから予定、電話連絡、ToDo を作成
- メールで受信した VCAL と VCARD を予定や連絡先へ追加
- 受信したメールに「連絡先へ追加」機能

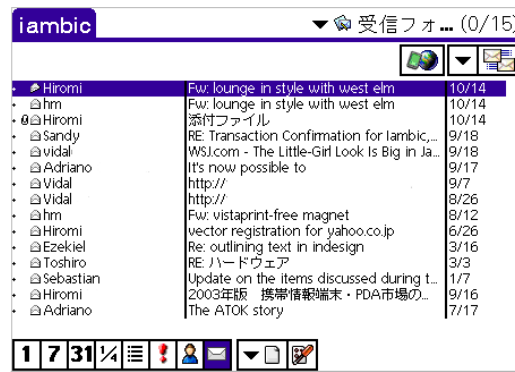
アジェンダス プロはダウンロードしたアジェンダスメールのファイルに含まれていることもありますが、弊社のサイト www.iambic.com からダウンロードしていただくこともできます。

ワイド画面とハイレゾフォント対応

アジェンダスメールは縦型ワイド 320 x 480 とワイド画面 480 x 320 に対応しています。これらの画面ではより多くの文字を表示することができるので便利です。

メールリストやメッセージ画面では小さいフォント、高解像度フォント、ハイレゾフォントに対応しています。小さいフォントを使用するとさらに多くの文字を一度に表示することができます。☑ をタップして表示されるオプションを表示の画面、またはメニューのツール、オプションを表示でフォントを変更することができます。

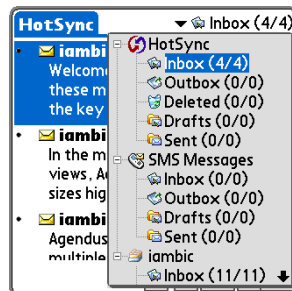
Note: ご使用のデバイスがハイレゾフォントに対応している場合のみにハイレゾフォントを使用することができます。



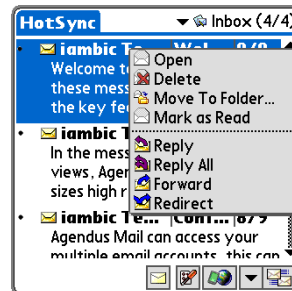
縦型ワイドとワイド画面でメールリストを表示。グラフィティエリアは非表示。

DPad サポート（英語版の場合）

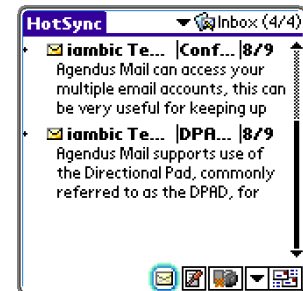
アジェンダメールは Tungsten、Zire と Treo 600 の Dpad に対応しています。



Dpad を左へ動かすとフォルダのリストが表示されるので、素早く他のフォルダを開くことができます。



Dpad を右へ動かすと選択したメッセージに関するメニューが表示されます。



新規メッセージが Dpad ハイライトされています。これは、Treo600 で Dpad を使ったときのみ使用できる機能です。

Treo 600 には Dpad ハイライト機能があり、上下左右へ動かした後、中央をタップすると 選択したメニューがハイライトされます。

Tungsten と Zire モデルには DPad ハイライト機能はありませんので、Dpad は主にスクロールに使用されます。これらのモデルではメッセージリスト画面ではメッセージをハイライトして (Treo 600 では Dpad の中央を押し、Tungsten や Zire では Dpad を下へ移動) Dpad を左へ動かすとフォルダ選択リスト、右へ動かすと内容に関連したメニューを開きます。これらのメニューでは Dpad を上下に動かしてメニュー内を移動します。

Dpad を使用するとスタイラスを使用することなく片手で素早くメッセージをナビゲートすることができます。

アジェンダスメールをインストール

動作環境

アジェンダスメールの動作環境

- 日本語 Palm OS 3.1 以上（英語 OS + J-OS の環境には未対応）
- 490 KB の空きメモリ
- メッセージや添付ファイルに必要なその他の空きメモリ

使用する機能によって必要な環境

- PCのメーラーとの同期: Windows98以上のPCとPalmDesktopそしてMAPIフル対応のメーラー。PalmDesktop のバージョンによって対応しているメーラーが違います。:

Palm Desktop 3.x: Exchange 4.0 以上、Windows Messaging 4.0、Outlook、Outlook Express、Eudora 3.03 以上、そして Lotus cc:Mail 2.5、6.0、7.0.

Palm Desktop 4.x: Eudora 3.01 以上、Lotus cc:Mail 6.0 以上、Microsoft Exchange 5.0 以上、Microsoft Outlook 97 以上、Microsoft Outlook Express、そして Netscape Communicator 4.5 以上。

- PalmOS デバイスで直接送受信: ワイヤレスモデムや携帯電話機能付デバイス、IR やブルートゥース、WiFi などの適切な機能が必要です。
- SMS 機能: Palm OS 4.1 以上と電話機能（すべての Tungsten, Zire, M シリーズ、Treo そして VisorPhone デバイスを含む）



メールを PC と同期

アジェンダスメールを PC と同期する場合は、アジェンダスメールのコンジットをインストールする必要があります。

Note: アジェンダスメールと PC を同期するには Windows98 以上が必要です。

1. Windows Explorer を使い、アジェンダスメールのセットアップファイル **agendusmailsetup.exe** を探してください。
2. セットアップファイルをダブルクリックしてください。アジェンダスメールのインストーラーが起動します。
3. 画面に表示されるインストーラーの手順に従ってください。
4. インストーラーが終了する前にPalmのインストールツールが何度か開かれます。その際にアジェンダスメールが追加されますのでユーザー

名が正しいかどうかご確認し、終了 (Done) をクリックください。

5. インストーラーが終了したらデバイスを **hotsync**  してください。
6. 同期後、PalmOS デバイスのホームボタン  をタップしてください。ランチャーの AgendusMail アイコンが表示されます。

アジェンダスメールをインストールすると **Agendus Mail** アイコンが表示されます。



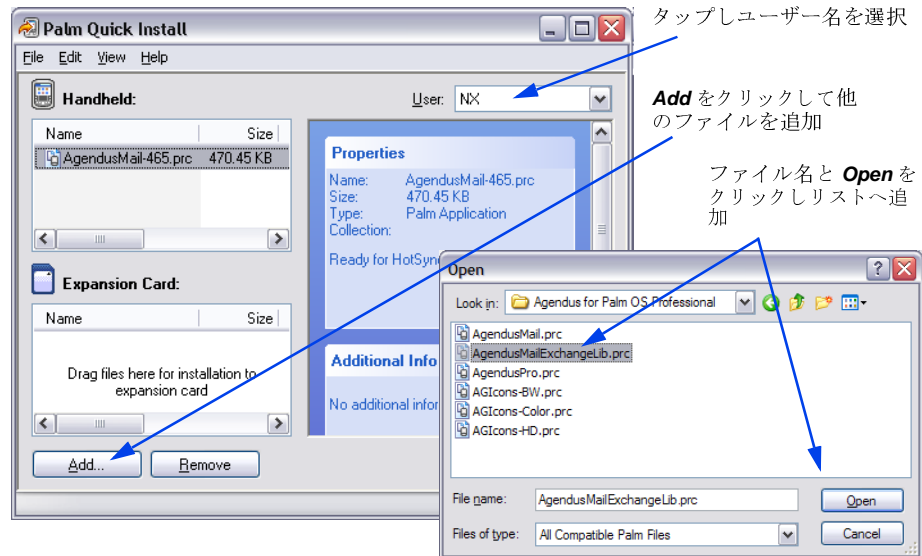
7. アジェンダスメールのアイコンをタップしてアジェンダスメールを開いてください。(14 ページの「アジェンダスメールを初めて起動」をご参照ください。)

直接サーバーへ接続する場合

アジェンダスメールを PC と同期することもできますが、ワイアレス機能がある場合は、PalmOS デバイスを使って直接インターネットへ接続し、メールサーバーから直接メールを送受信することもできます。

Note: ダウンロードしたファイルには **iambic** やそのパートナー会社によるファイルが含まれているかもしれません。これらのファイルに関してはそれぞれのマニュアルをご参照ください。

1. **Windows Explorer** または **Macintosh Finder** を使って、アジェンダスメールの Zip ファイル **agendusmail_jp.zip** を探してください。
2. **Winzip (Windows)** や **StuffIt (Macintosh)** のようなユーティリティを使って、Zip ファイルを解凍してください。
3. ファイルを解凍したフォルダをナビゲートしてください。
4. アジェンダスメールの PRC ファイル (**AgendusMail_JP.prc**) をダブルクリックしアジェンダスメールをインストールツールへ追加してください。



5. ユーザーリストからユーザー名を選択。
6. インストールツールで、**Add** (追加) をクリックしてアジェンダスメールを解凍したフォルダを探し、**AgendusMailExchangeLib.prc** を選択して **Open** (開く) をクリックしてください。
7. **Done** (終了) をクリックしてください。
8. デバイスを Hotsync  してください。
9. 同期後、PalmOS デバイスのホームボタン  をタップしてください。

アジェンダスメールをインストール後、アジェンダスメールのアイコンが表示されます。



10. アジェンダスメールのアイコンをタップしてアジェンダスメールを開いてください。(14 ページの「アジェンダスメールを初めて起動」をご参照ください。)

Note: アジェンダスメールを初めてインストールすると、デモや解除コードなしで 3 日間試用することができます。デモライセンスをご希望の場合はこのページ www.iambic.com/email/palmos/ へアクセスしてください。ご購入はこのページ www.iambic.com/store/ から。


デモコードや解除コードを入力

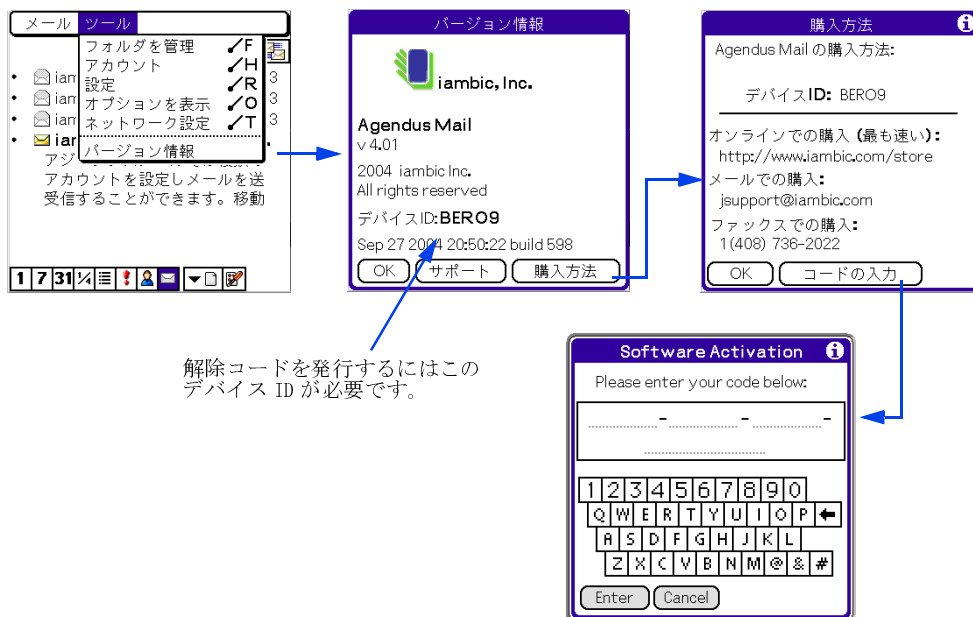
初めてアジェンダスメールをインストールすると、デモや解除コードなしで3日間試用することができます。デモコードを入力すると15日間試用することができます。解除コードを入力するとそのバージョンを有効期限の制限なしで試用することができます。


iambic、PalmGear、Handango からデモ版をダウンロードされた場合はデモコードを含むメールが送付されます。アジェンダスメールを赤外線通信で受信した場合は、www.iambic.com からデモコードをリクエスト、またはご購入し、解除コードを入手してください。

アジェンダスメールをご購入された場合、アジェンダスのバージョン画面にあるデバイス ID を使って登録する必要があります。登録後、デバイス特定の解除コードが発行されます。

コードが発行されたら、下記の手順でコードを入力してください：

メニューボタン  をタップしてアジェンダスのメニューバーを表示。メニューボタンはグラフィティエリアの左にあります。



1. アジェンダスメールを起動
2. メニューボタン  をタップしてメニューを表示
3. ツールメニューから、バージョン情報を選択し、バージョン情報を含む画面を開く。この画面にデバイス ID が表示されます。
4. 購入方法をタップして購入方法画面を開きます。
5. コードを入力をタップしてコードを入力する画面を開きます。
6. デモコードや解除コードを入力して入力ボタンをタップ。

PC と同期するための設定

アジェンダスメールのコンジット概要

アジェンダスメールのコンジットをインストールするとアジェンダスメールと PC 上のメーラーを同期することができます。デスクトップに既にダウンロードしてあるメールをアジェンダスメールへ同期し、出先で読むという場合にとっても便利です。また、アジェンダスメールで返信メールを作成しておけば、Hotsync の際に PC 上のメーラーの送信フォルダへ同期され、送付されます。

アジェンダスメールを初めて同期すると PC 上のメーラーの受信フォルダにあるメールをアジェンダスメールへ同期します。さらに、アジェンダスメールの受信フォルダ、送信フォルダにあるメールを PC 上のメーラーへ同期します。その後は特定のルールに従って変更を同期します。これらのルールは Hotsync の動作設定から変更することができます。

Note: アジェンダスメールでは、インターネットに接続した場合、複数のアカウントを設定してメールを送受信することができますが、PC と同期する場合はひとつのアカウントのみを同期します。

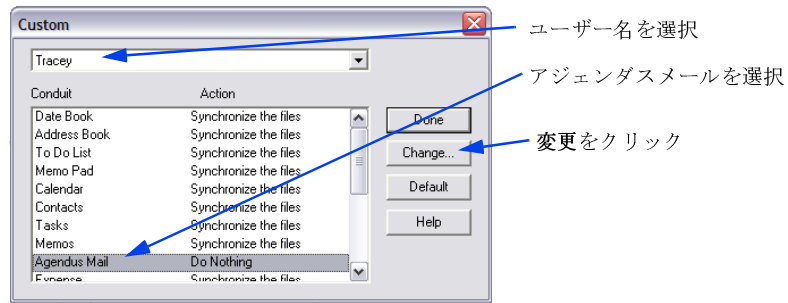
メッセージを送信 : PalmOS デバイスでアジェンダスメールでメールを新規作成し送信ボタンをタップするたびに、アジェンダスはそのメッセージを送信フォルダへ追加します。PalmOS デバイスを PC と Hotsync すると、このメッセージは PC 上のメーラーの送信フォルダへコピーされます。このメッセージは次回メールが PC から送信されるさいに送信されます。(これはすぐに送信、何分ごとに送信などメーラーでの設定によります)

同期したアカウントからメッセージを削除 : アジェンダスメールの受信フォルダや送信フォルダからメールが削除された場合は、Hotsync の際に PC 上のメーラーのフォルダからも削除されます。

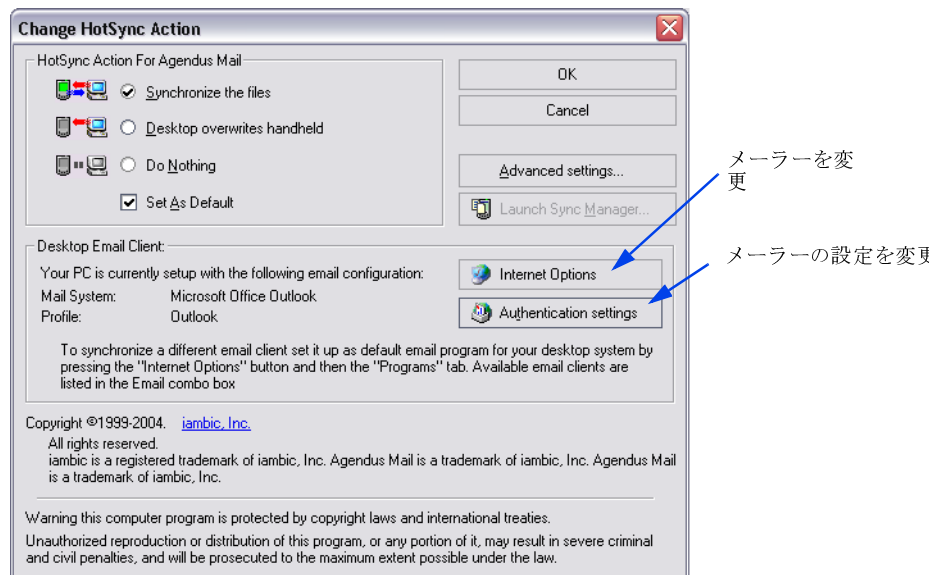
PC 上のメーラーから削除されたメッセージは Hotsync の際にアジェンダスメールからも削除されます。

アジェンダスメールのコンジットを設定

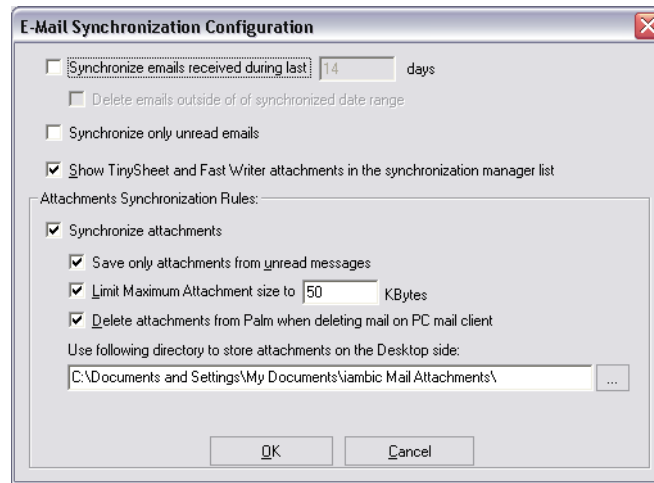
1. PC 上でシステムトレイにある Hotsync アイコンをクリックします。
2. ポップアップメニューから動作設定 (**Custom**) 選択します。




3. アジェンダメールを選択して変更 (Change) を Hotsync の動作設定から選択します。



4. Hotsync の Action で「Synchronize the File」を選択し、「Set as Default」を選択。
5. PC 上のメーラーのデフォルトが正しいものであるかどうかを確認します。必要であれば、ここで設定を変更します。
 - PC 上のメーラーを変更するには、インターネットオプションでプログラムタブを選択します。そこでメーラーを選択し、OK をタップします。
 - 選択したメーラーのデフォルトのプロフィールを変更するには、**Authentication Settings** を選択し、デフォルトプロフィール / ユーザーからチェックをはずして正しいプロフィールとユーザー名を指定します。
6. **Advanced Settings** をクリックしてメール同期の設定画面を開きます。



Hotsync 中にどのメールや添付ファイルがアジェンダメールへ追加されるべきか指定

7. このウィンドウを使って、どのメールが同期されるかを指定します。この設定は最新のメールのみ、未読のメールのみ、添付ファイルに関するルール、メールサイズの制限などで PalmOS デバイスのメモリを節約します。
8. **OK** をクリックします。
9. Hotsync Action の変更画面で **OK** をクリックします。
10. PalmOS デバイスを Hotsync  し、アジェンダメールにメールが同期されたことを確認してください。

Microsoft Outlook Express と同期

Outlook Express を使用している場合は、同期中にプログラムがメールを送付している (program is attempting to send a message on your behalf) という忠告メッセージが表示されるかもしれません。

これらのセキュリティメッセージを表示しないようにするためには、Outlook Express のオプション、セキュリティ画面で「Warn me when other applications are trying to send mail as me.」のチェックをはずしてください。

アジェンダスメールを直接接続するよう設定

アジェンダスメールを初めて起動

初めてアジェンダスメールを起動すると、新しいアカウント作成ウィザードが表示されます。

PC上のメーラーと同期して使用するのみの場合はキャンセルをタップしてください。PCと同期せずにメールを送受信するためにアジェンダスメールを使用する場合は、ウィザードを開始してください。

Note: アジェンダスメールはHotsyncの場合ひとつのアカウント(Hotsyncアカウント)にだけ同期します。アジェンダスメールで複数のアカウントを設定して使用する場合は、適切なモデムや携帯電話機能付PDAデバイスでインターネットへ接続して直接メールを送受信する必要があります。

メールアカウント作成のウィザードの始めの画面では、氏名、メールアドレス、パスワードを入力して次へをタップしてください。

氏名、アドレス、パスワードを入力すると、アジェンダスメールはアカウントの設定を自動入力します。

The image shows two screenshots of the email account setup process. The first screenshot, titled 'メールアカウントウィザード', displays three input fields: '名前:' (Name), 'メールアドレス:' (Email address), and 'パスワード:' (Password) with a placeholder '-未設定-' (Not set). Below the fields are 'キャンセル' (Cancel) and '次へ' (Next) buttons. The second screenshot, titled 'アカウント設定を確認' (Check account settings), shows the system has auto-filled the following information: 'アカウント名: domain.co.jp', '名前: 名前', 'アドレス: name@domain.co.jp', '受信: pop.domain.co.jp', 'サーバータイプ: POP3', '送信: smtp.domain.co.jp', and a list of options: 'オンになっているオプション: -可能な場合はいつもメモ리카ードに添付ファイルを保存, -サーバーにメッセージを残す'. At the bottom of this screen are 'キャンセル', '編集' (Edit), and '終了' (End) buttons. A blue arrow points from the '次へ' button in the first screen to the 'アカウント設定を確認' screen.

次の画面では、アジェンダスメールは入力されたアドレスに基づいて正しいアカウントの設定を自動入力しようとしています。設定が正しい場合は終了をタップ、変更する必要がある場合は編集をタップしてください。(17ページの「メールアカウントの設定を編集」を参照)

アカウントの設定が確かでない場合は契約しているISPまでお問い合わせください。

ネットワークの設定

PalmOS デバイスでメールを直接送受信するためには、まずデバイスが ISP に接続できるよう設定する必要があります。

アジェンダスメールでネットワークの設定をするにはメニュー | ツール | ネットワーク設定をタップしてください。

Note: これは PalmOS デバイスのネットワーク設定へのショートカットです。これらの設定はアジェンダスメール特定のものではありません。

メニュー | ツール | ネットワーク設定をタップ

ISP を選択し、ユーザー名、パスワード、電話番号を設定

これらの設定に関しては PalmOS に付属のマニュアルを参照、または ISP へお問い合わせください。

Important: これらを正しく設定しないと、アジェンダスメールでメールを直接デバイスで送受信することはできません。(ネットワーク設定は PC との同期には影響しません。ネットワークの設定後も PC のメーラーと同期することができます。)

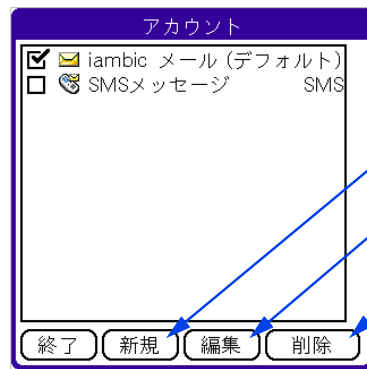
メールアカウントの設定

アジェンダスメールでメールを送受信するにはアカウントを作成する必要があります。複数のアカウントを作成することができ、各アカウントに違うメールアドレスを指定することができます。アカウントを設定するには、アジェンダスメールでメニュー | ツール | アカウント (またはショートカット「/H」) を選択してください。

PalmOS デバイスが SMS に対応している場合は、特に SMS アカウントを設定する必要はありません。

Note: アジェンダスメールでは PC と同期する場合は 1 つのアカウントのみ、PalmOS デバイスで直接送受信するためには複数のアカウントを作成することができます。Hotsync アカウントの設定は Hotsync マネージャーを通して管理されています。(11 ページ参照)

複数のアカウントを作成しメールを送受信



すべてを送受信する場合、チェックされているアカウントのメールだけが送受信

新しいメールアカウントを追加

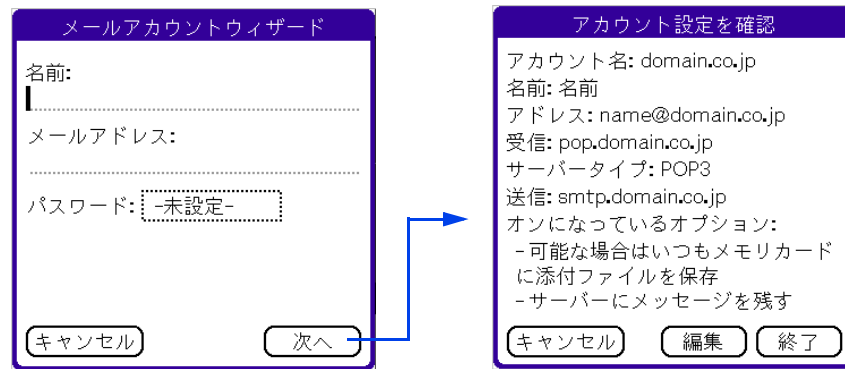
選択したアカウントを編集

選択したアカウントを削除

アジェンダスメールでアカウントを設定

アジェンダスメールでメールアカウントを設定するには、メニュー | ツール | アカウントを選択し、新規ボタンをタップしてください。This will start the Mail Account Wizard.

Note: アジェンダスメールでアカウントを設定すると ISP から提供されている既存のメールアカウントにインターネットを通してアクセスできます。アジェンダスメールで全く新しいアカウントを作成することはできません。



名前、メールアドレス、アカウントのパスワードを入力して次へをクリックしてください。

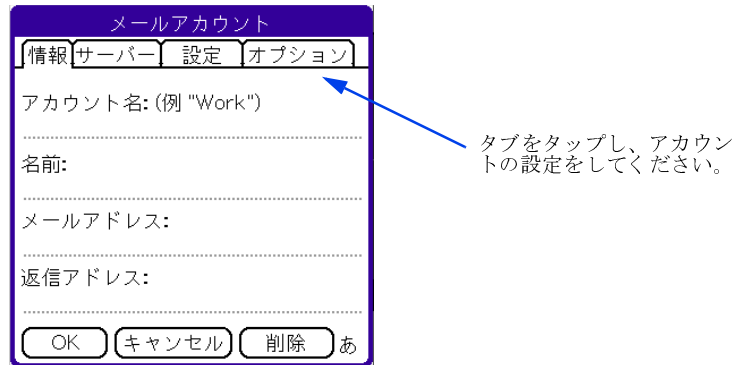
次の画面で、アジェンダスメールは前の画面で入力された情報を元に正しい情報を入力しようとします。情報が正しい場合は終了を、修正する必要がある場合は修正ボタンをタップしてください。

アカウントの情報が分からない場合は ISP までお問い合わせください。

メールアカウントの設定を編集

メールアカウントの設定を編集する必要がある場合は、メニュー | ツール | アカウントを選択し、編集するアカウントの名前をタップしてください。次に編集ボタンをタップしてください。アカウントの設定画面には情報、サーバー、設定、オプションの4つのタブがあります。

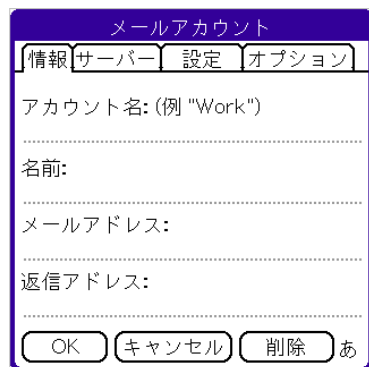
Note: Hotsync アカウントに関しては、アカウント設定を設定するアカウントマネージャーをご利用ください。(11 ページを参照)



タブをタップして各セクションを開いてください。各セクションについては下記をご覧ください。

情報タブ

すべてのアカウントにはアカウント名、名前、メールアドレスが必要です。



アカウント名: アジェンダスメール内で表示する名前です。アカウントを変更するときに表示されます。

名前: このアカウントからメールを送信する際に表示される名前です。

メールアドレス: このアカウントに指定されているアドレスです。

返信アドレス：受信者が「返信」ボタンを使って返信する場合に使用するアドレスを指定することができます。この欄に何も入力しない場合は、差出に使用したアドレスが返信アドレスとして使用されます。

サーバータブ

サーバータブでは、受信サーバー (POP3 や IMAP) と送信サーバー (SMTP)、ユーザー名、パスワードを入力する必要があります。

Note: POP3 と IMAP は最もよく利用されるメール受信プロトコルです。また SMTP はインターネット上でメールを送信するためのプロトコルです。

Tip: サーバーの情報が分からない場合は、システムアドミか ISP までお問い合わせください。

設定タブ

すべてを受信する際にこのアカウントを含む：メールのリスト画面で、送受信ボタンを使ってすべてのメールアカウントのメールを受信することができます。この場合に、このアカウントを含むかどうかはこのメニューで設定することができます。これはアカウント画面でチェックをするのと同じです。

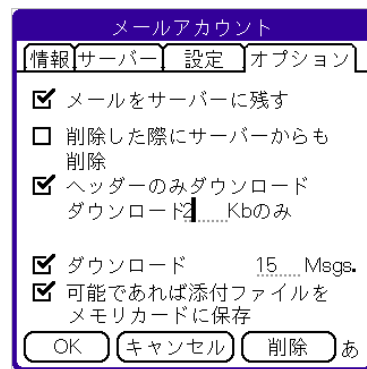
このアカウントを使ってメールを送信 (デフォルト)：メールを送信する際は、このアカウントを使って送信されます。

Send authentication required: セキュリティのため、ISPによってはメールを送信する前にユーザー名とパスワードを要求する場合があります。(「authenticated SMTP」という場合もあります) ISPが認証を必要とする場合は、このボックスを選択してください。このボックスにチェックされている場合は、アカウント用のユーザー名とパスワードとは違うものを入力することができます。

送信メールをいつも BCC する: このメニューを選択すると、メールに1行追加されメールアドレスを入力することができます。メールを送信するとBBCがこのメールアドレスに送付されます。(他の受信者にはBBCに入力されているアドレスは表示されません)

オプションタブ

オプションタブでは、アジェンダスメールアカウントを微調整することができます。



メールをサーバーに残す: POP3 アカウントでは、メールがサーバーからダウンロードされる際にメールがサーバーから削除されないようにすることができます。PCのメーラーなど、後から他のメーラーにメールをダウンロードする場合はこのオプションを選択してください。IMAP アカウントではいつもメールサーバーにメールが残されるため、このオプションは使えません。

削除した際にサーバーからも削除: このボックスにチェックすると、メールがアジェンダスメールから削除された後、サーバーに接続するとサーバーからもそのメールが削除されます。

ヘッダーのみをダウンロード: このオプションを選択すると、メール本文の初めの部分だけをダウンロードします。誰からメールが届いているかを確認するだけであれば便利です。また、ダウンロードするメールのサイズの制限を設定することもできます。「ダウンロード」の次に数字を入力して各メールのサイズを制限します。

アジェンダスメールの受信フォルダのメールリストでは部分的にダウンロードされたメールは半分開きの封筒アイコンで表示されます。部分的にダウンロードされたメールを開くと残りの部分をダウンロードするオプションもあります。

ダウンロード X Msgs.: 最新のメールだけをダウンロードします。

メモ리카ードに添付ファイルを保存:メモ리카ードがある場合は、アジェンダスメールは添付ファイルをメモ리카ードに保存することができます。メモ리카ードがない場合は、本体のメモリに保存されます。

アジェンダスメールの使用方法

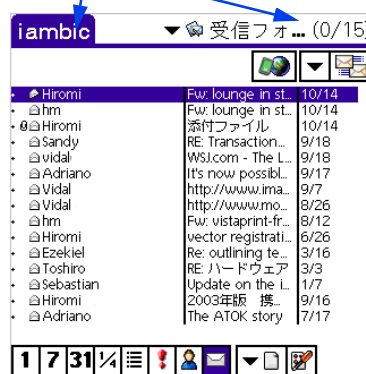
メールのリスト画面

PalmOS デバイスでアジェンダスメールを開くと、メールリストの画面が表示されます。初めて開いた場合は、iambic からのメッセージがデフォルトとして表示されます。メールを作成したり、HotSync するたびにこのリストに追加されていきます。

この画面から、メールアカウントやフォルダを変更、新規メールの作成、メールの送受信、表示オプションの変更を簡単にすることができます。

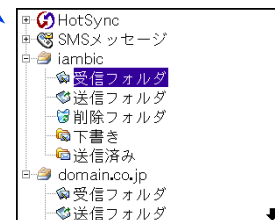
現在のアカウントとフォルダが画面上に表示されます。

タップして違うアカウントを選択



メールをタップして開く

未読のメールは太字で表示



新規: 新規メール作成



接続/切断: インターネットへ接続




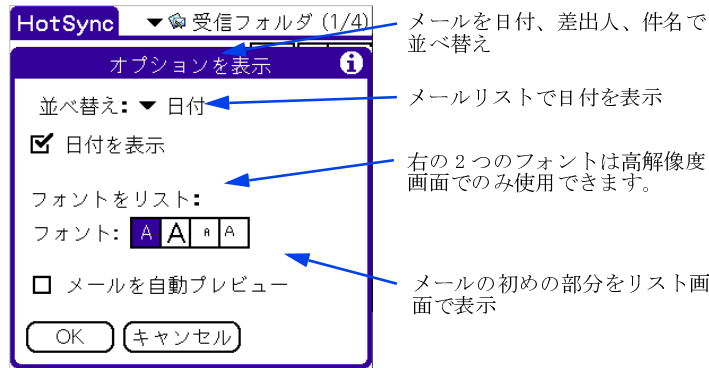
表示オプション: フォントや並べ替えなどの表示オプションを選択



送受信: 下向き矢印をタップしてどのメールを送受信するかを選択

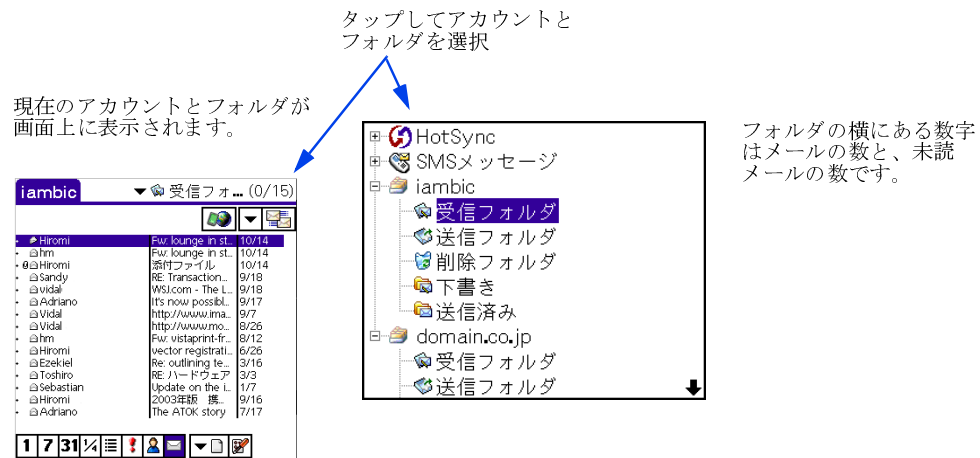
表示オプション

メールのリスト画面からオプションを表示ボタンをタップし、オプションを表示する画面を開きます。



アカウントやフォルダを変更

アジェンダメールの画面の右上には受信フォルダの左横に下向き矢印があります。この矢印をタップすると、各アカウントのフォルダが表示されます。(受信フォルダ、送信フォルダ、削除フォルダ、下書き、送信済みフォルダ)



メールフォルダをリストから選択し、そのフォルダにあるメールを表示してください

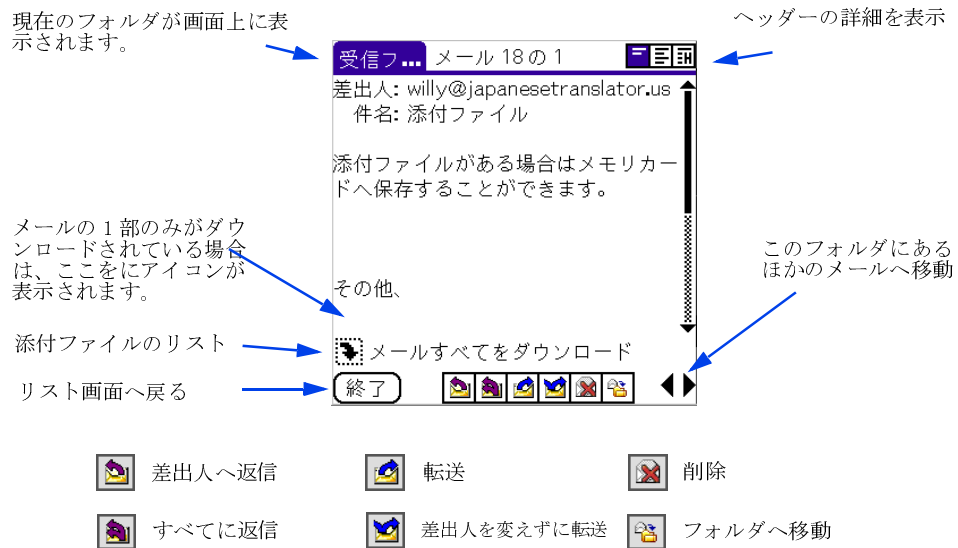
各アカウントにはデフォルトのフォルダがあります。メニュー | ツール | フォルダを管理でフォルダを追加・削除することができます。(28ページの「フォルダの管理」を参照)

新規にアカウントを作成する場合は 15 ページの「メールアカウントの設定」をご参照ください。

メールを読む

メールのリスト画面で各行の左側にアイコンがあり、メールが開封済み (封筒アイコン) または未読済み (メールアイコン)、または1部がダウンロードされている (半封筒アイコン) を示します。次にメールアドレス、その右側には件名、そしてメールが送付された日付が表示されます。

各行をタップしてメールを開いてください。アジェンダメールでヘッダーのみをダウンロードするように設定した場合は (アカウント設定画面のオプションタブで)、すべてのメールをダウンロードするオプションがあります。



メールに返信すると差出人をあて先としたメール作成画面が開かれます。(すべてに返信を選択した場合は他の受信者も含む) 設定によっては、オリジナルのメッセージも含まれます。

メールを転送すると、内容がコピーされたメールの作成画面が開かれます。差出人を変えずに転送は転送と似ていますが、差出人はオリジナルの差出人のままになります。

メールを他のフォルダに移動するには、フォルダへ移動アイコンをタップしてください。フォルダのリストが表示されます。現在開いているメールの移動先フォルダをタップしてください。

Note: メールを削除すると削除フォルダにファイルされます。消去すると削除済みフォルダを空にすることができます。これは元に戻せません。(32ページの「メールの消去」を参照)

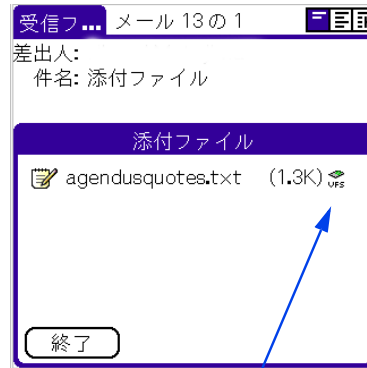
添付ファイルの受信

アジェンダスメールではHotsyncの際にPCのメーラーからメールを取り込むことができます。あらゆるタイプの添付ファイルはPalmOSデバイスに保存されます。

アジェンダスメールでアカウントが設定されており、モデム、ブルートゥース、WiFiなどを通してPalmOSデバイスから直接メールアカウントに接続できる場合は、メールや添付ファイルを本体メモリ、または外部メモリへダウンロード、保存することができます。



クリップアイコンをタップして添付ファイルのリストを表示



添付ファイルは本体メモリ (RAM) または外部メモリ (VFS) に保存されます。

メールの選択、移動、削除


メールのリスト画面から1つ以上のメールを選択し、移動、削除することができます。

フォルダにあるすべてのメールを選択するには、メニュー | メッセージ | すべて選択を選択してください。各メールを個々に選択するには、左側にある点をタップしてください。点がチェックマークになります。(チェックマークをタップして選択をキャンセルしてください。)

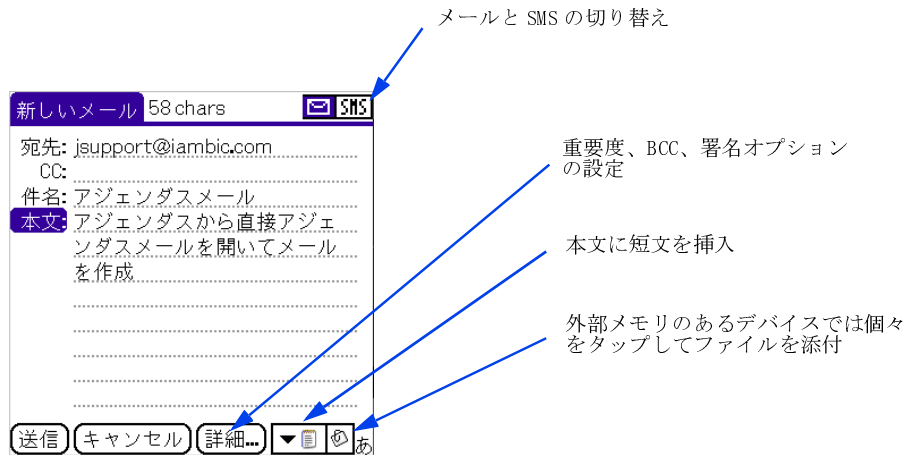
選択したメールを移動するには、メニュー | メール | 選択したフォルダをすべて移動を選択してください。フォルダのリストが表示されますので、移動したい先のフォルダをタップしてください。

選択してメールを削除フォルダへ移動するにはメニュー | メール | 選択メールをすべて削除を選択してください。メールを削除フォルダからも削除する場合は、消去する必要があります。(32ページの「メールの消去」を参照)

新規メールを作成

新規ボタンをタップしてメールの作成画面を開いてください。t 右上の SMS ボタンをタップすると SMS (short message service) を作成することもできます。

Note: SMS は SMS 機能のあるデバイスのみで使用できます。SMS はスマートフォンや携帯電話間で 160 以下の文字を送る場合に便利です。



この画面では宛先（コンマで各アドレスを区切る）、件名、本文を入力します。詳細 ボタンをタップしてメールの詳細画面を開いてください。この画面では、重要度の設定、BCC(blind carbon copy) や署名の追加をすることができます。

メールアドレスの検索

アジェンダスメールは標準のアドレスデータベースを活用することができます。メールアドレスのある連絡先へ簡単にメールを送ることができます。メニュー | オプション | 検索を選択してください。

アドレスからメールアドレスを検索して挿入



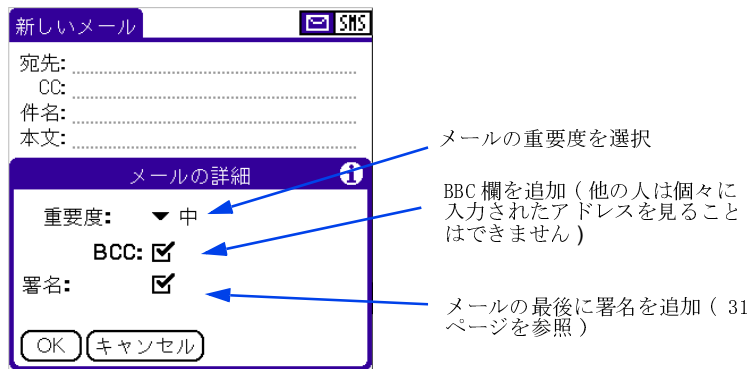
連絡先と追加ボタンをタップして、メールの宛先欄に追加



メールアドレスのある連絡先はすべてこの画面にリストされているはずで
す。宛先のアドレス、そして追加をタップして、アドレスをメールの宛先欄
に挿入してください。他のアドレスを追加、またはメール作成画面へ戻るこ
とができます。

新規メールの詳細

新規メールで、詳細ボタンをタップしてメールの詳細画面を開いてくださ
い。



Tip: メール詳細画面での設定は 将来作成されるメールすべてのデフォルトとなりま
す。変更するには、次にメールを作成する際に詳細ボタンをタップしてください。

下書きを保存

作成したメールを後から送付する場合は、下書きとして保存しておくことが
できます。メニュー | メッセージ | 下書きを保存を選択してください。

このメールを編集、送信するには下書きフォルダを開いてください。

送信フォルダへメールを送る


メールを作成し終わったら、送信をタップしてください。メールが送信フォルダへ移動されます。

モデムやワイアレスカードなどを使ってインターネットへ接続しメールを送信することができます。設定によっては、送信したメールが使用したアカウントの送信済みフォルダに保存されます。

アジェンダスメールを PC 上のメーラーと同期する場合は、Palm デバイスを Hotsync することもできます。その後 PC 上のメーラーからアジェンダスメールで作成したメールを送付することができます。


Note: Palm デバイスから直接送付されたメールは PC 上のメーラーの送信済みフォルダへは同期されません。

接続、切断ボタン

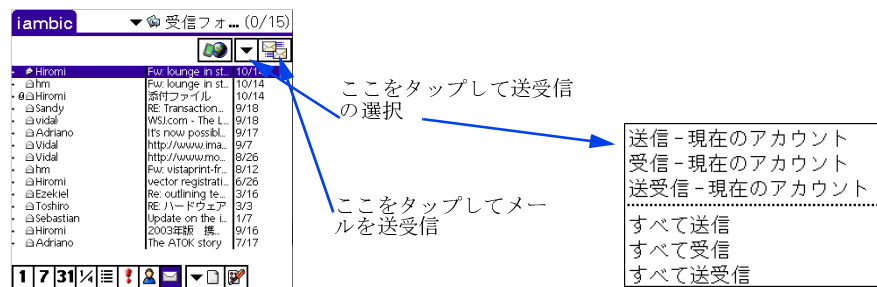
接続  ボタンをタップすると Palm デバイスとインターネットの接続、切断をします。

Important: インターネットに接続し、メールを送受信するにはまずモデムとネットワークの設定、そしてアジェンダスメールでアカウントの作成が必要です。

メールの送受信

送受信ボタン  の左側にある矢印をタップして送受信するアカウントを選択するリストを開いてください。

現在のアカウントが画面上に表示されます。



次に、送受信ボタンの右側をタップしてメールを送受信してください。

Note: すべてを送受信する場合はアカウント画面でチェックされているすべてのアカウントが含まれます。(15 ページを参照).

フォルダの管理

すべてのアカウントには受信フォルダ、送信フォルダ、削除フォルダ、下書き、送信済みフォルダの5つのフォルダがあります。メニュー | ツール | フォルダを管理を選択してフォルダを追加することもできます。



フォルダを追加するにはフォルダを追加するフォルダをタップして新規ボタンをタップしてください

作成したフォルダを削除するには、そのフォルダをタップして編集ボタンをタッ

作成したフォルダを削除するには、そのフォルダをタップして削除ボタンをタッ

Note: デフォルトフォルダを編集、削除することはできません。

IMAP フォルダと IMAP フォルダ管理

IMAP プロトコルに対応しているサーバーに直接接続し、アジェンダスで受信サーバータイプが IMAP になっている場合は、フォルダに関するより多くのオプションが表示されます。

IMAP プロトコルではメーラー(アジェンダスメール、Outlook など)でメールが削除されるまでメールをサーバーに残します。また、IMAP はこれらのメッセージが保存されているフォルダのリストと階層を維持します。アジェンダスメールのデフォルトでは受信フォルダを取り込みますが、フォルダ管理の画面で他のフォルダを追加・削除することができます。この作業を行うにはアカウントのサーバータイプが IMAP になっていることをご確認ください。次にメニュー | ツール | フォルダを管理を選択してください。

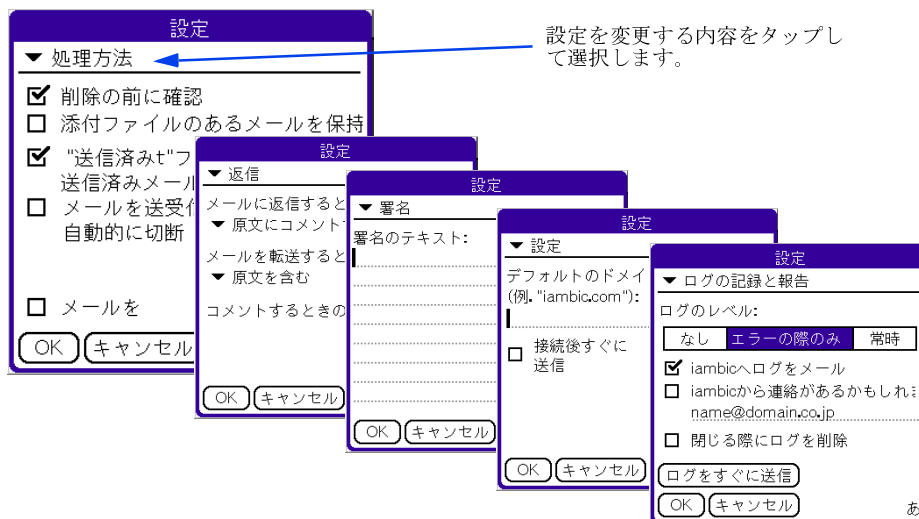
フォルダリストに追加するフォルダにチェックをつけてください。チェックされているフォルダにあるメールのみがダウンロードされます。



設定

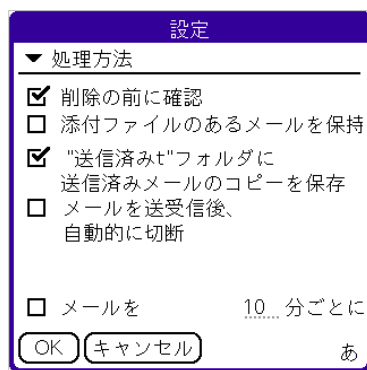
メニュー | ツール | 設定を選択してアジェンダメールの設定画面を開いてください。設定画面で、左上にあるドロップダウンメニューを表示し、変更する設定を選択してください。

アジェンダメールの設定には処理方法、返信、署名、設定、ログの記録と報告があります。



処理方法

アジェンダメールでのメールの処理方法を変更するにはメニュー | ツール | 設定を選択し、設定画面のドロップダウンメニューから処理方法を選択してください。



取り扱いでは、確認、コピーの保存、時刻スタンプに関する設定ができます。

削除の前に確認 : メールを削除するとき削除するかどうかの確認メッセージを表示し、間違って削除してしまうことを避けます。

送信済みフォルダにコピーを保存：送信したメールのコピーを送信済みフォルダへ保存します。Palm デバイスのメモリを節約したい場合はこのオプションをオフにすることができます。

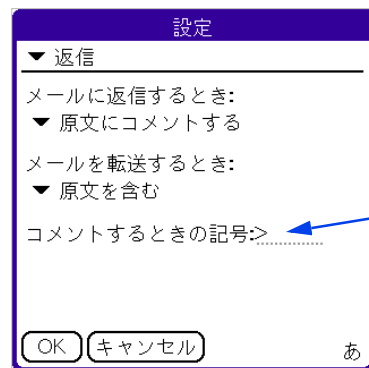
メールを送受信後、自動的に切断：メッセージが送受信された後、自動的にサーバーから切断します。

タイムゾーン (表示されていません)：PalmOS3.5 以前の OS のデバイスを使用している場合は、このオプションでタイムゾーンを選択することができます。受信するすべてのメールはグリニッジ標準時に変換され、その後指定したタイムゾーンの時間に調整されます。タイムゾーンを設定することによって現地時間の何時にメールを受信したかを知ることができます。

メールを x 分ごとに確認：Palm デバイスにモデムやワイアレス接続がある場合、アジェンダメールは指定した時間ごとに新着メールを確認することができます。アジェンダメールを開いたままにし、インターネットに接続されている場合にのみこの機能が使用できます。数字の入力されている欄をタップして変更します。

返信

アジェンダメールの返信設定を変更するにはメニュー | ツール | 設定の画面にあるドロップダウンメニューから返信を選択してください。



ここで入力した記号はオリジナルのメッセージの各行の始めに挿入されるので、オリジナルと新しいテキストの区別がしやすくなります。

メールに返信するとき：メールに返信する際に、オリジナルのメールを含むかどうかを指定します。オリジナルのメールを含む際は、オリジナルのメールの各行の始めに記号を挿入することができます。(例えば、「>」を挿入)

メールを転送するとき：メッセージを転送する際に、オリジナルのメールを記号の挿入あり、またはなしで含むことができます。

コメントをするときの記号：オリジナルのメールを返信や転送メールに含むよう設定した場合、オリジナルのメールに記号を挿入することができます。

署名

署名はメールの最後に追加することができるテキストです。署名は繰り返して使用するテキストを入力する際に便利です。通常、署名には氏名、連絡情報、その他のコメントなどが含まれています。

アジェンダメールの署名を変更するには、メニュー | ツール | 設定を選択し、ドロップダウンメニューから署名を選択してください。

アジェンダメールの署名としてメールの最後に挿入するテキストをここで作成します。

この署名をメールへ追加するには、メールの作成画面で詳細ボタンをタップして署名の横のボックスにチェックをしてください。(26 ページを参照)

設定

アジェンダメールのデフォルトドメインの設定を変更するにはメニュー | ツール | 設定を選択し、ドロップダウンメニューから設定を選択してください。

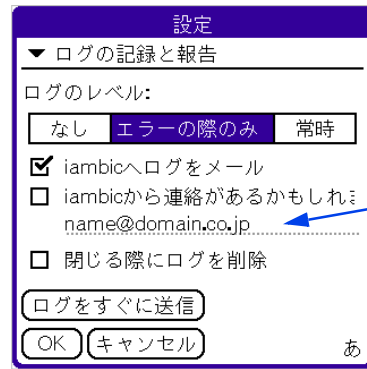
メールの宛先にドメインが入力されていない場合、ここに入力したドメインを自動的に入力します。

デフォルトのドメイン: よく使うメールアドレスのドメインを入力します。ドメインはメールアドレスの@の後ろにある部分です。例えば、hotmail.com や yahoo.com などです。この機能を使用すると同じドメインの宛先に送ることが多い場合に便利です。例えば、“mycompany.com” をこの欄に入力しておくと、新しくメールを作成し、宛先に “jsmith” だけをアドレスとして入力するとアジェンダメールはそのメールを “jsmith@mycompany.com” へ送信します。

接続後すぐに送信：ここにチェックしておく、アジェンダスメールは、ISPに接続後、自動的にメールを送信します。

ログの記録と報告

アジェンダスメールのログの記録と報告の設定を変更するにはメニュー | ツール | 設定を選択し、ログの記録と報告をドロップダウンメニューから選択してください。



メールの送信に問題が起きている場合はログを記録するように指定してください。

iambicへログを送信するオプションを選択した場合、iambicから連絡するためのアドレスを入力することができます

接続やメールのダウンロードに問題がある場合は、ここでログのオプションをオンにすることができます。

ログのレベル：アジェンダスメールでログを作成しない、エラーが発生したときのみログを作成、メールを送信するたびにログを作成するよう設定します。

iambicへログをメール：iambicへログを送り、エラーを報告します。将来のアップデートの際に参考にさせていただきます。

iambicから連絡があるかもしれません：iambicへログを送信するよう選択すると、メールアドレスを入力するオプションがあります。場合によってはiambicからエラーに関する問い合わせがあるかもしれません。しかしながら、問題がある場合はサポートまでお問い合わせください。

閉じる際にログを削除：ログはメモとして保存されます。このボックスをチェックすると、アジェンダスメールを閉じる際にログが削除されます。

メールの消去


間違えて削除してしまうのを防ぐため、アジェンダスでメールを削除すると削除フォルダへ移動します。これらの削除されたメールを消去してメモリを節約することもできます。

Important: 消去したメールを元に戻すことはできません。削除したくないメールが削除フォルダにないことをご確認ください。

削除フォルダからメッセージを消去するにはメニュー | メール | 削除済み
を消去を選択してください。

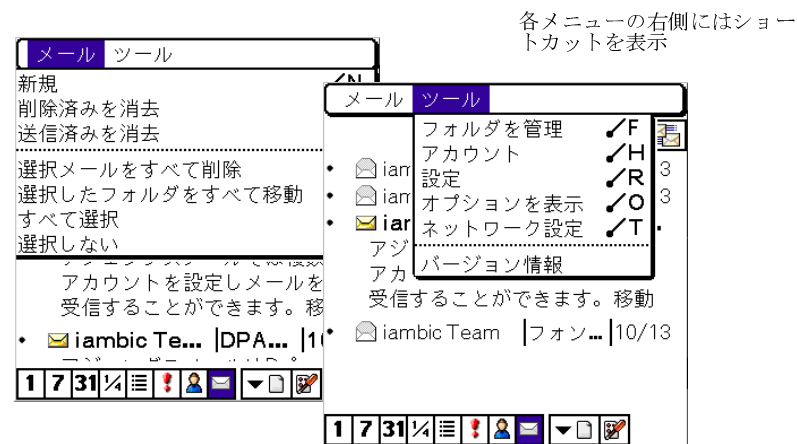
すべてのアカウントの送信済みフォルダからメールを消去するにはメニュー
| メール | 送信済みを消去を選択してください。

アジェンダメールのメニュー

デバイスのメニューボタン  をタップすると、アジェンダメールのメニューバーが表示されます。メニューバーをタップして動作を選択してください。

また、メニューの右側にはショートカットが表示されています。メニューを
タップする代わりに、ストロークと文字を使ったショートカットを利用する
ことができます。

メールリスト画面のメニュー



メールメニュー

新規: 新規メールを作成

**削除済み
を消去:** 削除フォルダを空にする

**送信済み
を消去:** 送信済みフォルダにあるメールを消去

メールの左にはチェック、またはプラスサインがあります。これはメッセージが選択されているかどうかを示します。選択したメールにメニューでの動作が適用されます。

選択メールをすべて削除: 選択したメールを削除フォルダへ移動します。

選択したフォルダをすべて移動: 移動先の選択肢を表示します。

すべて選択 : 選択されているフォルダにあるメールをすべて選択します。

選択しない : 選択したメールを選択されていない状態にします。

ツールメニュー

フォルダを管理：フォルダの作成、削除などを行うことができます。

アカウント：アカウントのリストを表示。アカウントをタップして編集、削除、またはアカウントを追加することができます。

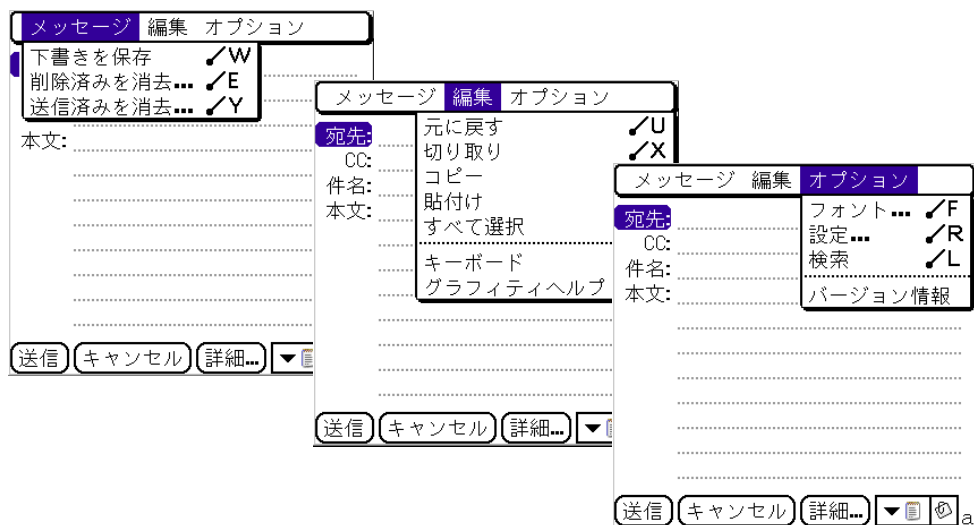
設定：メールのその他の設定（処理方法、返信、署名）

バージョン情報：アジェンダメールのバージョン、デバイス ID を表示、解除コードやデモコードの入力、サポート情報の表示などがされます。

新規メールのメニュー（編集）

新規のメールを作成する時のメニューはリスト画面のメニューとは異なります。

メールの作成画面で、メニューをタップして新規メール用のメニューを表示することができます。



メッセージメニュー

下書きを保存：メールのコピーを下書きフォルダへ保存します。このフォルダを後から開いて、メールを編集、送信することができます。

削除済みを消去：削除フォルダにあるメールをすべて削除します。元に戻すことはできません。

送信済みを消去：送信済みフォルダにあるメールを削除します。元に戻すことはできません。

編集メニュー

編集用のメニューは Palm 標準のメニューです。また、キーボードやグラフィティヘルプへアクセスすることもできます。

オプションメニュー

フォント：フォント選択画面を表示。選択したフォントでメールを送受信します。

設定：アジェンダスメールの設定画面を開きます。

検索：メールアドレスのある連絡先のリストが表示され、検索することができます。

バージョン情報：アジェンダスメールのバージョン、デバイス ID が表示されます。15 日のデモコードや解除コードを入力する画面へアクセスすることもできます。サポート情報へのアクセスも可能です。

受信したメールのメニュー

受信したメールを開いた後に、メニューボタンをタップすると便利なメニューバーが表示されます。



メールメニュー

新規：メールの作成画面を開きます。

削除：現在開いているメールを削除フォルダへ移動します。

削除済み'を消去：削除フォルダにあるメールを削除します。元に戻せません。

送信済み'を消去：消去済みフォルダからメールを削除します。元に戻せません。

編集メニュー

コピー: ハイライトしたテキストを Palm のクリップボードへコピーします。その後、他の画面でコピーしたテキストを貼り付けることができます。

すべて選択: メールのヘッダーと本文にあるテキストをすべてハイライトします。

オプションメニュー

設定: アジェンダスメールの設定をします。

バージョン情報: アジェンダスメールのバージョン、デバイス ID が表示されます。15 日のデモコードや解除コードを入力する画面へアクセスすることもできます。サポート情報へのアクセスも可能です。

アジェンダスメールを ToDo (または他の) ボタンに割り当てる

Palm デバイスの下にある 4 つのボタンやシルクスクリーンにある電卓ボタンを特定のアプリを開くようにカスタマイズすることができます。アジェンダスメールを他のアプリよりよく使用するという場合はこれらのボタンのうちひとつをアジェンダスメールに割り当てると良いかもしれません。

ボタンをカスタマイズするには、デバイスのランチャーで、**環境設定**を選択し、右上のドロップダウンリストから**ボタン**を選択してください。

割り当てをカスタマイズすることができる各ボタンにはドロップダウンリストがあります。リストから割り当てるアプリを選択してください。ボタンに割り当てていないアプリはランチャーから開くことができます。

テクニカルサポート

ウェブサイトからのサポート www.iambic.com/support (英語のみ)

日本語でのお問い合わせは jsupport@iambic.com まで。

IAMBIC SOFTWARE LICENSE

PLEASE READ THIS LICENSE CAREFULLY BEFORE USING THE SOFTWARE. BY USING THE SOFTWARE, YOU ARE AGREEING TO BE BOUND BY THE TERMS OF THIS LICENSE. IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS OF THIS LICENSE, PROMPTLY RETURN THE PRODUCT TO THE PLACE WHERE YOU OBTAINED IT AND YOUR MONEY WILL BE REFUNDED.

1. License. The application, demonstration, system and other software accompanying this License, whether on disk, in read only memory, or on any other media (the "Software"), the related documentation and fonts are licensed to you by iambic Software. You own the media on which the Software and fonts are recorded but iambic Software and/or iambic Software Licensor(s) retain title to the Software, related documentation and fonts. This License allows you to use the Software and fonts on a single handheld computer Product (which, for purposes of this License, shall mean a product bearing the Palm Inc. PalmPilot or Palm Powered logo), and make one copy of the Software and fonts in machine-readable form for backup purposes only. You must reproduce on such copy the iambic Software copyright notice and any other proprietary legends that were on the original copy of the Software and fonts. You may also transfer all your license rights in the Software and fonts, the backup copy of the Software and fonts, the related documentation and a copy of this License to another party, provided the other party reads and agrees to accept the terms and conditions of this License.

2. Restrictions. The Software contains copyrighted material, trade secrets and other proprietary material and in order to protect them you may not decompile, reverse engineer, disassemble or otherwise reduce the Software to a human-readable form. You may not modify, network, rent, lease, loan, distribute or create derivative works based upon the Software in whole or in part. You may not electronically transmit the Software from one device to another over a network.

3. Termination. This License is effective until terminated. You may terminate this License at any time by destroying the Software and related documentation and fonts. This License will terminate immediately without notice from iambic Software if you fail to comply with any provision of this License. Upon termination you must destroy the Software, related documentation and fonts.

4. Export Law Assurances. You agree and certify that neither the Software nor any other technical data received from iambic Software, nor the direct product thereof, will be exported outside the United States except as authorized and as permitted by the laws and regulations of the United States. If the Software has been rightfully obtained by you outside the United States, you agree that you will not re-export the Software nor any other technical data received from iambic Software, nor the direct product thereof, except as permitted by the laws and regulations of the United States and the laws and regulations of the jurisdiction in which you obtained the Software.

5. Government End Users. If you are acquiring the Software and fonts on behalf of any unit or agency of the United States Government, the following provisions apply. The Government agrees:

(i) if the Software and fonts are supplied to the Department of Defense (DoD), the Software and fonts are classified as "Commercial Computer Software" and the Government is acquiring only "restricted rights" in the Software, its documentation and fonts as that term is defined in Clause 252.227-7013(c)(1) of the DFARS; and

(ii) if the Software and fonts are supplied to any unit or agency of the United States Government other than DoD, the Government's rights in the Software, its documentation and fonts will be as defined in Clause 52.227-19(c)(2) of the FAR or, in the case of NASA, in Clause 18-52.227-86(d) of the NASA Supplement to the FAR.

6. Disclaimer of Warranty on Software. You expressly acknowledge and agree that use of the Software and fonts is at your sole risk. The Software, related documentation and fonts are provided "AS IS" and without warranty of any kind and iambic Software and iambic Software's Licensor(s) (for the purposes of provisions 6 and 7, iambic Software and iambic Software's Licensor(s) shall be collectively referred to as "iambic Software EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IAMBIC SOFTWARE DOES NOT WARRANT THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE SOFTWARE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, OR THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE SOFTWARE AND THE FONTS WILL BE CORRECTED. FURTHERMORE, IAMBIC SOFTWARE DOES NOT WARRANT OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE OR THE RESULT OF THE USE OF THE SOFTWARE AND FONTS OR RELATED DOCUMENTATION IN TERMS OF THEIR CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, OR OTHERWISE. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY IAMBIC SOFTWARE OR AN IAMBIC SOFTWARE AUTHORIZED REPRESENTATIVE SHALL CREATE A WARRANTY OR ANYWAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY. SHOULD THE SOFTWARE PROVE DEFECTIVE, YOU (AND NOT

IAMBIC SOFTWARE OR AN IAMBIC SOFTWARE AUTHORIZED REPRESENTATIVE) ASSUME THE ENTIRE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

7. Limitation of Liability. UNDER NO CIRCUMSTANCES INCLUDING NEGLIGENCE, SHALL IAMBIC SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES THAT RESULT FROM THE USE OR INABILITY TO USE THE SOFTWARE OR RELATED DOCUMENTATION, EVEN IF IAMBIC SOFTWARE OR AN IAMBIC SOFTWARE AUTHORIZED REPRESENTATIVE HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OR EXCLUSION OF LIABILITY FOR INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall iambic Software's total liability to you for all damages, losses, and causes of action (whether in contract, tort (including negligence) or otherwise) exceed the amount paid by you for the Software and fonts.

8. Controlling Law and Severability. This License shall be governed by and construed in accordance with the laws of the United States and the State of California, as applied to agreements entered into and to be performed entirely within California between California residents. If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License shall be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the intent of the parties, and the remainder of this License shall continue in full force and effect.

9. Complete Agreement. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the use of the Software, related documentation and fonts, and supersedes all prior or contemporaneous understandings or agreements, written or oral, regarding such subject matter. No amendment to or modification of this License will be binding unless in writing and signed by a duly authorized representative of iambic Software.